



DSO参加機関 公開イベントのご案内

■筑波大学■

平成29年度TIDEシンポジウム

チャレンジ ―未来を拓く一歩―

【日時】平成29年12月6日 13時～14時20分

【講演】麓幸子氏（日経BP社 執行役員）

【場所】筑波大学東京キャンパス文京校舎134教室

【申込】右記の登録フォームにて受付中（当日参加可）<https://goo.gl/AmtcyG>

【問合】国立大学法人筑波大学ダイバーシティ・

アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門

TEL 029-853-6418 E-mail : diversity@un.tsukuba.ac.jp

URL : <https://diversity.tsukuba.ac.jp/?p=15254>

【共催】筑波大学、日本IBM(株)、産業技術総合研究所

【対象】DSO参加機関以外も対象

平成29年
12/6 水 13:00 開場

会場 筑波大学東京キャンパス
文京校舎 134教室

●プログラム

12:30 受付開始
13:00 シンポジウム開場
開会の挨拶 森田 雅介氏
13:05 卒業挨拶 甲田 聖氏
13:15 特別講演 麓 幸子氏
「私たちが直面する課題をどう解決していくのか」
「We are Change Makers」
14:10 閉会の挨拶 五十嵐 雅也氏
14:20 休 憩
14:30 ワークショップ
「ダイバーシティリーダー養成講座 -特別企画-」
17:00 閉 幕

●特別講演 講師プロフィール

麓 幸子氏
日経BP社 執行役員
ダイバーシティ推進部長

参加費無料
当日参加もできます。
諸君有
お申し込みは12/24(水)
までにお申し込みください。

会場案内図

主催：国立大学法人筑波大学 日本アイ・ビー・エム株式会社 国立研究開発法人産業技術総合研究所
共催：つくば女性研究推進支援協議会
後援：筑波大学ダイバーシティセンター

T.D.C. : Tsukuba Advancing Initiatives for Diversity and the Environment

DSO参加機関 公開イベントのご案内

■ 土木研究所 ■

ワークライフバランス講習会

多様な人材が活躍できる職場づくり ～イクボスの存在が組織を変えます～

【日時】平成29年12月11日(月) 14時30分～16時00分

【講演】宮原 淳二氏 (東レ経営研究所(株))

ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長)

【場所】国立研究開発法人土木研究所 ICHARM棟 1階講堂

【申込】H29.12.6(水)までに、件名:「【所属機関名】12/11ワークライフバランス講習会参加申込」とし、①氏名②所属③連絡先をメールにてお申し込み下さい。

【問合】総務部総務課 関 TEL 029-879-6700 E-mail : seki@pwri.go.jp

【主催】国立研究開発法人土木研究所

【対象】DSO参加機関のみ対象



国立研究開発法人 土木研究所
PUBLIC WORKS RESEARCH INSTITUTE

平成29年度ワークライフバランス講習会
多様な人材が活躍できる職場づくり
～イクボスの存在が組織を変えます～

- 女性が働きやすい環境整備や男性の育児参画の視点を学びます。
- 育児・介護等で時間的制約のない職員を中心とした組織運営から、制約を抱える職員をどう活かしていくか、イクボスにスポットを当てます。また夫の立場から妻の就業支援を考えます。
- 最後に日本の組織風土の問題点について学びます。

日時:平成29年12月11日(月) 14:30 ~16:00
場所:国立研究開発法人土木研究所(つくば市南原1番地6) ICHARM棟1階 講堂
対象:役職員、DSO参加機関所属の方
講師:宮原 淳二氏 (株)東レ経営研究所
ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部長

■大手化粧品会社の資生堂に21年間勤務し多岐に亘る業務を経験。人事労務全般に携わる期間が長く、人事制度企画から採用・研修まで幅広く担当。男女共同参画・WLBの分野では社内での中心的な役割を担い、社員の意識調査や他社事例などを研究し実践。2005年度には男性として育児休業を取得。また労組専従も経験。管理職として多くの短時間勤務者を部下に持ち、マネジメント経験も豊富。2011年1月より東レ経営研究所に転職し、現在に至る。

■社外活動として、内閣官房すべての女性が輝く社会づくり推進本部「暮らしの質」向上検討会・座長。文部科学省中央教育審議会・専門委員、厚生労働省委託事業「短時間正社員制度研究会」委員、経団連「少子化対策委員会」委員、東京商工会議所「多様な人材活用」委員、鳥取県県政アドバイザースタッフ・中央職業能力開発協会委員、国立男女平等推進委員(有識者)等。有名大学での「キャリア講座」を数多く務める。
2級キャリア・コンサルティング技能士(国家資格)保持。

講習会参加申込み方法
12月6日(水)までに、件名「【所属機関名】12/11ワークライフバランス講習会参加申込」とし、①氏名 ②所属 ③連絡先 を seki@pwri.go.jp までメールにてお申し込み下さい。
お問い合わせ: 〒305-8516 茨城県つくば市南原1番地6
国立研究開発法人土木研究所 総務部総務課 関 (029-879-6700)

DSO事務局より

今月は、アキ・ロバーツ著「アメリカの大学の裏側」(朝日新書)をご紹介します。NIMSでは年間400名を超える学生を受入れています、その多くが外国人であり、彼らの中には(日本人学生も含めて)アメリカの大学での学位取得を希望する者も多くいます。世界大学ランキングのトップには常にアメリカの大学が名を連ねているため、学生たちがアメリカで学ぶことを希望するのは当然かも知れません。

しかしながら、この本では、世界最高水準の教育・研究モデル、と言われるアメリカの大学の影の部分に興味深く語られており、少し見る目が変わります。

学生や親御さんには【第3章：庶民には手の届かないアメリカの大学】に描かれるローン地獄がホラー小説並みの恐怖を与えるかもしれません。

研究者の中には、「ほぼ終身雇用契約」である「テニユア」を得るためにアメリカの大学において繰り広げられる争いの激しさを見て、わが身の幸運を感謝するか、あるいは、いずこも同じ、と思う方もいるかもしれません。

ただし、かの国の大学では、抜きんでて優秀な人材には与えられる特権も特別です。中でも興味深いのは、「配偶者雇用制度」です。優秀な研究者を雇用する際に、その配偶者も研究者であれば、同時に雇用するシステムがあるということです。大学の格や給与の多寡よりも、配偶者雇用制度のある地方の大学を選び、有名大学のポストを蹴る研究者も少なくないようです。

カップル文化、万歳！というところですが、日本では、この制度、受入れられるでしょうか。2017年7月に九州大学が、「配偶者帯同雇用制度」を導入するとの報道がありました。今後どのような成長を遂げていくのか興味深いところです。(岩澤)



ダイバーシティサポートオフィスのご案内

ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)は、研究教育18機関をメンバーとして、平成19年より男女共同参画を連携して推進しています。参加機関相互のイベント等の機会提供、情報交換を行っています。当初は、科学技術振興調整費の支援を受けてスタートしましたが、現在はイコールパートナーシップでメンバーが対等に運営する、より開かれたDSOとして活動しています。

*DSOメンバー：産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業・食品産業技術総合研究機構、千葉大学、筑波大学、神戸大学、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学(加入順)

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれの機関で働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。